

『ホクレア』の環太平洋航海

‘モアナヌイアケア’がスタート

日本寄港予定にそれぞれが想うこと・・・



Copyright© Hawai'i Tourism Authority JAPAN

プログラム概要

12:30	開場・受付開始
13:00 - 13:10	開会挨拶
13:10 - 13:25	周防大島サタフラメンバーによるフラ披露
13:25 - 13:40	ハワイ移民資料館スタッフによる語り『2007年ホクレア寄港に今想うこと』
13:40 - 14:35	『ホクレア』ドキュメンタリー映画『Aloha! 未来』上映
14:35 - 14:50	休憩
14:50 - 15:55	トークセッション『ホクレア環太平洋航海について』
15:55 - 16:00	閉会挨拶
16:00	閉会



登壇者紹介



吉田 清継
ヨシダ・キョツグ

テレビコマーシャルのカメラマンを経て、1988年、サンセットフィルムスを設立。テレビコマーシャルや番組、PVなどを制作。ハワイに縁があり、カメラマンディレクターとして、ハワイの文化を紹介する映像を数多く制作している。



Vince Okada
ビンズ・オカダ

東京生まれ。90年代半ばに渡米。ハワイ・パシフィック大学社会福祉学科長兼助教授を務める。ハワイアン、アイヌなどの先住民族コミュニティや日本のユース世代に関する研究と教育プログラムに幅広く取り組む。2006年以来ホクレアに関わり、主に教育プログラムを担当する。



Tamiko Fernelius
タミコ・ファネリアス

1997年～2005年まで沖縄の海上保安庁に勤めた後、結婚を機に2006年にアメリカ・ミネソタ州に移住。2009年からPolynesian Voyaging Societyの一員としてホクレアやシスターカヌーのヒキアナリアのドライドック、クルートレーニングに参加。現在は、ナビゲーター見習いとして活動している。



原 康司
ハラ・コウジ

1994年、アマゾン河カヤック単独下降4,000km、2014年、福岡～韓国釜山までの250kmを史上初無伴走船でのシーカヤック単独横断に成功。2019年には3万年前の航海徹底再現プロジェクトで丸木舟キャプテンを務め、台湾～与那国島の航海を成功させる。国際漂着ゴミ問題の解決に向けたキャンペーンを行っている。